

組込みソフトウェア



●産業用ロボットシステム、ハード・ソフトのアプリケーション、周辺機械装置等の設計製作

高丸工業株式会社

▶TEL: 06-6412-2300 FAX: 06-4869-9111

▶URL: <http://www.takamaru.com>

ここが
スゴイ!

生産性の向上に寄与する産業用ロボットの 最適システムを創造する技術者集団

全世界の80%は日本製という産業用ロボット分野で、各ロボットメーカーの特長を知り尽くし、客観的に比較判断できる唯一の立場を活用して、最適なロボットシステムを提案する。溶接ロボットやハンドリングロボット等の現状用途以外にも、新しい用途開発を含めたシステム提案、アプリケーション開発、周辺装置などを開発から設計、製造、ティーチング、引き渡しまで、すべて自社の社員が行う真の一貫体制を行っている。



自動車製造ラインでの産業用ロボットシステム



ARTC 尼崎ロボットテクニカルロボットセンター

事業概要と躍進の契機

産業用ロボットの最適システムを提案できる豊富な実績と知識

現社長が就任した25年程前から、搬送ロボットや溶接ロボットなど産業用ロボットのシステム開発に取り組んできた。ロボットの試作段階から協力し、ほぼ全てのロボットメーカーと接点をもっていたため、各社の特徴を踏まえた最適なロボットシステムを提案できる。その上で「ロボットシステムはロボットメーカーが売べきではない。何故ならばロボットメーカーは競合する他社のロボットを使えないから」という信念のもと、ロボットの「売り方を変える」ことに成功。各社のよいところを引き出し、ユーザーサイドに立ったシステム構築を行っている。

会社の強み・主力商品など

自立したロボットシステムメーカーとして、顧客起点のシステムを提案

大手ロボットメーカーの系列・下請けではなく、自立したロボットシステムメーカーとして事業展開を図っていることがユーザーにとっての最大の魅力。ロボットデータの互換性が図られたアプリケーションの開発・商品化や、どのロボットにも搭載可能なジェットタッチ、ジェットガン、ピアスガンの3商品は画期的な商品として注目され続けている。

今後の事業展開

ロボットスクール事業で、導入からオペレーションの人材を育成

中小企業の実情に即したロボットの導入に向け、その問題点を解決し生産性向上など効果を普及していくために、ARTC 尼崎ロボットテクニカルロボットセンターを独自に開設した。ロボット導入の相談、テスト、技術支援とともに、「中小企業におけるロボット化は、ロボットを使える人材の育成からである」という考えにたち、セミナーやロボットスクールを開催。ロボットメーカー以外で唯一「産業用ロボット特別教育修了書」発行している。

●企業プロフィール

〒660-0083 兵庫県尼崎市道意町7-1-3
代表取締役 高丸 正
創業:昭和38年(1963年) 設立:昭和42年(1967年)
従業員数:27名
資本金:7,500万円

企業メッセージ

ロボット業界は、パソコン業界に例えると、まだ草創期にあり、中小企業が使いやすいものとなっていない。ロボットを「友」とみなす日本固有の文化を背景に、より多くのロボット技術者を育成しながら、産業の発展に寄与していきたいと考えています。

代表取締役 高丸 正

